

令和6年度（上期）
指定管理施設管理運営状況報告書

施設担当課：健康福祉部 保健医療推進室 健康政策課

1. 基本情報

901

施設名	阪神北広域こども急病センター		
施設の設置目的	休日及び夜間において、伊丹市、宝塚市、川西市及び猪名川町の小児の患者に対して応急の診療を行う。		
伊丹市総合計画（第6次）における関連施策	政策大綱：健康・医療・福祉 施策：地域医療 実施施策：救急医療体制の整備		
指定管理者の名称	公益財団法人 阪神北広域救急医療財団 (団体の住所又は所在地) 伊丹市昆陽池2-10		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	非公募	令和5年4月1日～令和10年3月31日	
管理運営上の目標 (管理運営の指定管理者の具体的目標)	指標名	年間受診割合 (単位：%)	
	指標の意味	こども急病センター診療時間の同センター及び3市1町の市町域内の公立医療機関(小児科)の全受診者(一次医療)に占める同センターの受診割合	
	今年度の目標値	90	上期の実績値 90

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	R2	R3	R4	R5	R6(上期)	R6(通期)
	受診者数(人)	-	6,607	10,069	14,063	21,558	7,512	-
電話相談件数(件)	-	8,376	12,190	16,728	16,651	6,681	-	

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

3. 経費情報

(単位:千円)

区分		令和4年度(2022)	令和5年度(2023)	令和6年度(2024)計画	令和6年度(2024)実績(上期)
収入	使用料収入	0	0	0	0
	事業収入	207,016	320,467	249,597	104,333
	その他	22,904	23,569	22,670	9,092
	指定管理委託料	173,950	89,239	196,034	90,054
	①合計	403,870	433,275	468,301	203,479
支出	維持管理				
	光熱水費	0	0	0	0
	清掃等委託料	0	0	0	0
	土地建物賃料	0	0	0	0
	修繕料	0	0	0	0
	運営				
	人件費	296,450	310,758	342,201	154,237
	事業等経費	0	0	0	0
その他	107,420	122,517	126,100	49,242	
指定管理納付金	0	0	0	0	
②合計	403,870	433,275	468,301	203,479	
純収支(①-②)	0	0	0	0	

		R元	R2	R3	R4	R5	R6(上期)
施設の管理運営に係る実質経費(市の負担)※ <単位:千円>	市の収入	171,600	230,747	195,727	184,130	245,453	69,786
	(内、使用料収入)	0	0	0	0	0	0
	市の支出	189,963	286,047	299,101	277,554	305,387	110,162
	(内、指定管理委託料)	137,148	123,326	282,684	249,590	249,754	98,054
	実質経費(歳出-歳入)	18,363	55,300	103,374	93,424	59,934	40,376

※施設建設・大規模改修等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目	(具体的内容)	評価結果				
		指定管理者自己評価		施設担当課評価		
		評価	特記事項	評価	担当課所見	
管理 体制等 に関する 事項	維持管理業務 の実施状況	館内の清掃を定期的に実施し、常に清潔に保たれているか。	B	毎日の日常清掃に加え、半4回ワックス掛け等の定期清掃を行っている。施設設備の保守点検は仕様書に基づき適切に行っている。開設から16年目となり、エアコン等の故障が頻発している。来年度以降の大規模修繕等について市と協議を行っており、診療に支障を来さないよう適切に対応する。備品台帳は毎年5月に市へ提出している。古着をウエスに使用するなど、環境に配慮している。	A	館内の衛生面・安全面に配慮し、定期的に施設の点検・確認が適切に行われ、必要に応じて市と協議の上、修繕作業を実施している。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	B		A	
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B		B	
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	A		A	
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	A		A	
	職員配置など の実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	B	職員研修はOJTを中心に、外部の研修にも適宜参加し、資質向上を図っている。防火管理者等の職員配置については法令を遵守し、適正に配置している。	B	施設運営が安全にできるように、必要な人員が配置されている。また職員の研修を実施し、スキルアップに貢献している。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	B		A	
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	B		B	
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	緊急連絡簿を適宜更新している。消防法に基づき8月に消防訓練を実施した。地震等自然災害発生時の対応マニュアルを見直した。	A	緊急連絡先の周知・消防訓練が適切に実施されている。地震等自然災害発生時対応マニュアルを見直し、緊急時に備えている。
		避難訓練を実施しているか。	B		B	
運営等 に関する 項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	A	待合フロアに投票箱を設置し、常に利用者の意見を投稿できるようにしている。苦情、トラブルには迅速に対応し、全職員で情報を共有した。	A	苦情・トラブルに関し、職員間で周知し再発防止に努めている。利用者からの意見も聞きサービス向上を図っている。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	A		A	
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	B		B	
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	B		A	
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	B	患者数は減少しているが、肺炎など症状の重い患者が増えているため二次病院への後送率は高い水準にある。トリアージを適切に行い、迅速な診療に努めた。電話相談も減	B	患者数は減少しているものの、概ね計画的・効率的に対応できている。
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	B		B	
	個人情報保護・情報公開への取組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	各種申請書類等は文書分類表に基づき適切に保管。個人情報の取扱いは十分配慮している。利用者情報などの電子データは専用のサーバーで管理している。ホームページによる情報発信は適宜行っている。	B	申請書類等、個人情報を適切に管理している。広報活動や情報公開などにも努めている。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	A		A	
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	B		A	
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	B	最低賃金の上昇や物価高騰など、経営環境は厳しいが、できる限りの経費削減に努める。会計士による会計監査を受け、適切な経理処理を行っている。	B	収支計画に基づき、適切に行われている。
経理処理は、適切に行っているか。		B	A			

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「-」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	患者数は令和5年度に比べ減少しているものの、適切に運営の管理ができており、利用者満足度も『良い』『まあ良い』が9割以上と非常に高い。夜間・休日の小児の急病時における一次救急医療を確保し、子育て支援や安心できる地域の施設として欠かせない存在となっていると考える。今後も施設全体の資質向上に期待する。
総合評価	
B	

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」＝非常に良好である又は非常に成果があった。

「A」＝良好である又は成果があった。

「B」＝取組状況の水準が普通である。

「C」＝改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応

【実施期間】令和6年9月2日 ～ 令和6年9月16日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	アンケートの結果、今後も利用したい、という回答が90%を超えている。自由記述では感謝の言葉を多数いただいている。一方で、受診のルールがわかりにくい、という意見があった。	感謝の言葉を多数いただき、非常に励みになっている。受診のルール（診察の流れ等）についてはホームページを更新し、診察前にトリアージを行うこと等を周知徹底するよう改めた。
回答者数		
409		

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置